

いちよしSDGs中小型株ファンド

追加型投信／国内／株式

2021年12月6日

いちよしSDGs通信VOI.22『SDGsで注目される企業のご紹介』

インターネットイニシアティブ(以下「IIJ」、東証1部 3774)

～日本のインターネット関連サービスの先駆者、環境対応とインターネット発展の両立を目指す～

今回取り上げるのはIIJです。同社は日本にまだインターネットが普及していなかった1992年にその普及を目指して設立されました。省電力型データセンターの運営等を通じて、環境対応を図りつつインターネットの発展をサポートしています。

■SDGsにおける課題

ネット利用拡大でデータセンターが急増、省電力が重要に
EC(電子商取引)や動画配信サービスの利用拡大等を背景にインターネットにつながるデジタルデータは爆発的に増加しつつあります。その処理・保管に重要な役割を果たしているのがデータセンター(以下「DC」という設備で、その需要は急速に拡大する傾向にあります。DCの内部ではサーバと呼ばれるコンピュータが多数稼働しており膨大な熱を発生させています。この熱を取り除くことはサーバの安定稼働に極めて重要で、そのため強力な空調が必要です。DC運営企業にとって、電力需要の逼迫に備えて空調の使用電力を削減することが重要な課題となっています。

■IIJが提供するソリューション

IIJは島根県松江市、千葉県白井市でDCを所有、運営していますが、いずれも省電力化に積極的に取り組んでいます。DCの省電力指標にPUE(Power Usage Effectiveness)というものがあります。DCの全使用電力を分子、IT機器の使用電力を分母としたもので、IT機器以外の使用電力をどれだけ削減できているかを示す指標です(IT機器以外の電力=0ならPUE=1.0)。一世代前のDCではPUE=2.0超も少なくありませんでしたが、2019年開設の白井市のDCではPUE=1.2を目指しています。これは空調の使用電力が非常に少ないことを意味しています。IIJは高性能空調システムの活用等による省電力型DCの運営で環境配慮とインターネット社会発展への貢献の両立を目指しているのです。

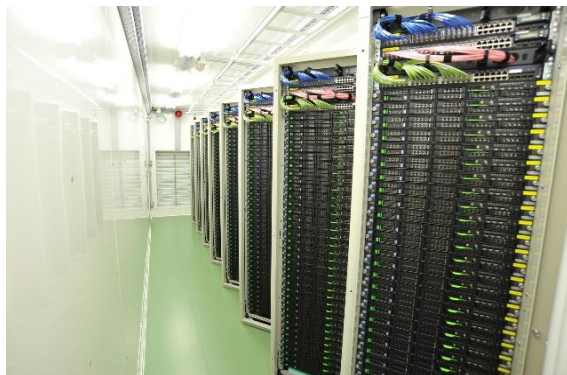
【関連する主なSDGs】



IIJ(インターネットイニシアティブ)の省電力型データセンター 白井DC(白井データセンターキャンパス)の外観



DC内のサーバ(コンピュータ)群



(出所) IIJ(インターネットイニシアティブ)のご提供

※ 上記はファンドの投資対象をご理解頂くための例示を目的としたものであり、個別銘柄を推奨するものではありません。また、ファンドへの組入れを保証するものではありません。

※ お申し込みにあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断下さい。

※ 当資料はいちよしアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。また、上記は当レポート発行日時点における「いちよしSDGs中小型株ファンド」の運用チームの見解であり、現在の見解とは異なることがあります。

お申込みメモ

当初信託設定日	2020年8月21日
決算日	毎年8月20日(休業日の場合は翌営業日)
購入単位	販売会社が定める単位 ※詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の基準価額(当初申込期間中は1口=1円) ※ファンドの基準価額は1万口当たりで表示しています。
換金価額	換金(解約)申込受付日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
信託期間	原則として2030年8月20日まで ※委託会社は、信託期間の延長が受益者に有利であると認めるときは、信託期間を延長することが出来ます。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。 配当控除の適用があります。 益金不算入制度は適用されません。

●お客様には以下の費用をご負担いただきます。

直接的にご負担いただく費用	
購入時手数料	お申込金額(手数料・税込)に応じて以下に定める手数料率を購入金額に乗じた金額となります。 5,000万円未満 3.3%(税抜3.0%) 5,000万円以上1億円未満 2.2%(税抜2.0%) 1億円以上 1.1%(税抜1.0%) ※購入時手数料は、商品および関連する投資環境の説明や情報提供など、ならびに購入に関する事務コストの対価です。
信託財産留保額	換金時の基準価額に 0.3% の率を乗じて得た額をご負担いただきます。
間接的にご負担いただく費用	
運用管理費用(信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に 年1.584%(税抜年1.44%) の率を乗じて得た額とします。 運用管理費用(信託報酬)は、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日(当該終了日が休業日の場合はその翌営業日)および毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。
その他の費用・手数料	監査費用、目論見書等の作成、印刷、交付費用および公告費用等の管理、運営にかかる費用、組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、先物・オプション取引等に要する費用等が、信託財産より支払われます。 ◆これらの費用等は、運用状況等により変動するため、料率、上限額等をあらかじめ表示することが出来ません。

※上記、ファンド費用の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

主な投資リスクと留意点

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてわが国の株式への投資を行いますので、組入れた有価証券等の値動きにより当ファンドの基準価額は大きく変動することがあります。

当ファンドは、元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により解約・償還金額が投資元本を下回り、損失を被る可能性があります。運用により信託財産に生じた利益または損失は、すべて受益者に帰属します。

※これはすべてのリスクを網羅したものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当ファンドは、預貯金とは異なります。預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

当資料はいちよしアセットマネジメント株式会社(以下、弊社)により作成された販売用資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。当資料に記載された意見等は予告なしに変更する場合があります。また、将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

●設定・運用は

 **いちよしアセットマネジメント**

商号等：いちよしアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第426号

加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会